道元禅師『正法眼蔵・菩提薩埵四摂法』より 布施・利行・同事の全文引用

【布施】

布施といふは、貪心をはなれて、いさぎよく施すなり。 世法に三種あり、すなはち財施・法施・無畏施なり。 仏法に三輪清浄の布施あり。 たとへば一草一花をも施すとき、仏道成就の因縁なり。 仏法僧に布施せんとおもはゞ、貧にしても一字一偈をもってするなり。

【利行】

利行といふは、衆生に利益をほどこすなり。 利益といふは、仏法の功徳をもって他を利するをいふ。 自利を忘れて他を利するは、大慈悲心のあらはれなり。 大慈悲心の行持するところ、利行と名づく。

【同事】

同事といふは、衆生と同事するなり。 もろもろの衆生の機根に応じて、つねにともにあるをいふ。 魚をして水をすてず、鳥をして空をわすれしめざるがごとし。 おのれをして他とおなじくし、他をしておのれとひとしからしむるなり。

『正法眼蔵』巻第六十八「菩提薩埵四摂法」より